

# お知らせ

## 第 103 回万歩の集い 予告

### 一品川宿を歩くー

品川は江戸から東海道を京都に向かう際の第一番目の宿場でした。地理的に江戸に近接していて、旅人の宿泊は期待できなかったのに、宿自体は殷賑を極めたと言います。何故でしょうか、現地で考察してみましょう。

今回は江戸の出口、高輪大木戸跡から歩き始め、丸橋忠弥・八百屋お七などが処刑された鈴ヶ森刑場跡まで歩きます。

鯨が来たり、浦々添高札が残っていたり、往時を偲ぶ遺跡も多くあり、昔の東海道の面影が何となく残っています。道は平坦で歩き易いかと思います。

(案内人:清N5 藤田善範)

実施日：平成25年11月3日（日） 10時30分

集合地：地下鉄・都営浅草線泉岳寺駅の三田、芝浦方面改札出口（出口は二つあり）

交通：都営浅草線新橋・大門方面からは最後部車両に乗ると便利。京浜急行横浜・品川方面からは最前部車両

難易度：小・都内の平坦地で6キロ程度

コース：高輪大木戸跡→牛町などの町名由来碑→明治5年の列車時刻と運賃表→問答河岸跡→土蔵相模跡→善福寺の鰻絵→鯨塚→本陣跡→寄木神社（公園にて昼食）→品川寺→鮫洲八幡神社→坂本龍馬像→涙橋→品川区民公園（仮打ち上げ）→鈴ヶ森刑場跡→京浜急行大森海岸駅（解散）

参加費：500円（同伴者は200円）

申込先：前日昼までの上野俊雄迄 Tel:03-3825-6864 E-mail:captueno@hotmail.com